

1. 配線作業にはキー OFF の状態で作業してください。
(ACC や ON 状態ではショートして破損の原因となります。)
2. 電源を分岐する車両側のヒューズを確認してヒューズボックスから取り外し、分岐コードのヒューズアダプターの空いている方に外したヒューズを差し込んでください。
3. 取り付ける機器の配線作業が終了したら、分岐コードのヒューズ型アダプターをヒューズボックスに差し込み、最後にギボシ端子を確実に結線してください。
ヒューズ型アダプターは元のヒューズの位置まで確実に差し込んでください。
(中途半端な状態では接触不良の原因となります)
4. すべての配線、結線作業が終了したら電源が入る位置までキーを回し、取り付けた機器が正常に作動するか、ヒューズの破損が無いか確認してください。

※ヒューズが破損する場合※

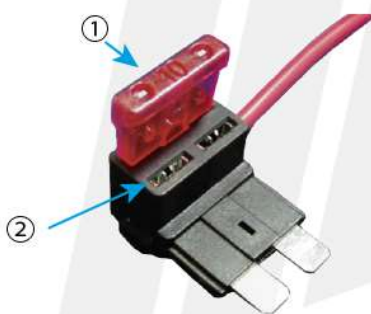
車両から付け替えたヒューズが破損する場合は車両側の不具合が考えられます。

分岐コードに付属のヒューズが破損する場合は取り付けた機器の不具合が考えられます。

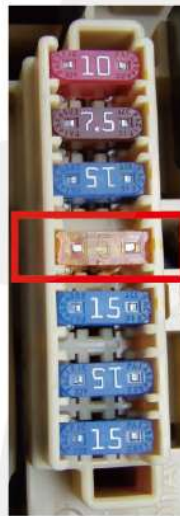
どちらの場合も再度、配線を確認してください。



(ミニヒューズ用)



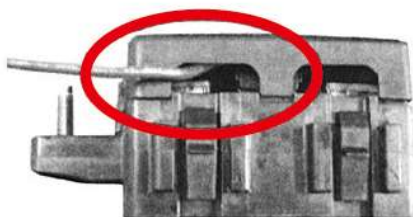
(ブレードヒューズ用)



ヒューズ型アダプターは元の位置まで確実に差し込んでください。

分岐するヒューズを確認し取り外したヒューズをヒューズ型アダプターの②に差し込みます。

①取り付け機器用 ②車両用



負荷を掛けないでください。

車両のヒューズボックスに蓋がついている場合で配線が折れる場合や無理な曲がりが起こる場合は断線の原因となりますので、カバーを取り外して使用してください。